



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

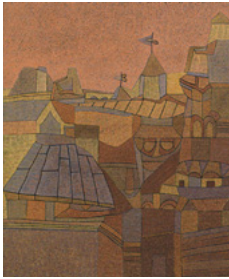
2018 5月号

No. 517

京都文化博物館開館30周年 色彩の画家 オットー・ネーベル展 シャガール、カンディンスキー、クレーとともに

と き / 4月28日(土)～6月24日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ / 京都文化博物館 (4/30と5/1以外の月曜休館)
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

スイス、ドイツで活動した画家オットー・ネーベル (1892-1973)。1920年代半ばにワイマールに滞在したネーベルは、バウハウスでカンディンスキーやクレーと出会い、長きにわたる友情を育みました。



オットー・ネーベル
《ムサルターヤの町Ⅳ：景観》
1937年、グアッシュ・紙、
ベルン美術館



オットー・ネーベル
《避難民》
1935年、グアッシュ、インク・紙、
オットー・ネーベル財団

ベルンのオットー・ネーベル財団の全面的な協力を得て開催される、日本初の回顧展となる本展では、建築、演劇、音楽、抽象、近東などが手がけた主要なテーマに沿って、クレーやカンディンスキー、シャガールなど同時代の画家たちの作品も併せて紹介することで、ネーベルが様々な画風を実験的に取り入れながら独自の様式を確立していく過程に迫ります。バウハウス開校100周年 (2019年) を前に、若き日のバウハウス体験に始まり、素材やマチエールを追求し続けた画家ネーベルの知られざる画業を紹介します。



オットー・ネーベル《満月のもとのルーン文字》
1954年、油彩・板、オットー・ネーベル財団

第31回京都西山高原アトリエ村展



『京都西山高原アトリエ村
30周年記念誌』表紙

京都市の西方、国道9号線の老ノ坂トンネル手前の山頂にある通称「西山団地」に、様々な分野の現代美術家が移り住んで開拓してきた「京都西山高原アトリエ村」が、昨年に開村30周年を迎えた。

今年5月3日と4日の両日 (午前10時～午後5時)、第31回目のオープンスタジオや野外展示などの行事「京都西山高原アトリエ村展」が同地で開催される。開村当初は19名でスタートした現代美術家は46名となり、開村30周年記念誌『京都西山高原アトリエ村1988-2017』(A4判62頁)が刊行された。同誌には、ジャンルを問わない様々な芸術家46人の作品やプロフィール、そして30年に亘る歴史が一望できる詳細な記録が紹介されている。



オットー・ネーベル
《輝く黄色の出来事》
1937年、油彩・キャンヴァス、
オットー・ネーベル財団

連絡先：京都西山高原アトリエ村 (〒601-1106 京都市西京区大枝沓掛町26 貴志カスケ方)
ウェブサイト：<http://www.artunion.info/mura/>

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	京に響く彫金の技 詩情溢れる生命の息吹 加藤宗巖・忠雄展 / 洛陽三十三所 3												桂離宮のモダニズム 祇園祭 - 蟬螂山の名宝 -																		
	3F	色彩の画家 オットー・ネーベル展 シャガール、カンディンスキー、クレーとともに																														
	4F	色彩の画家 オットー・ネーベル展 シャガール、カンディンスキー、クレーとともに																														
	5F	第44回 京都春季創画展						ファイバーアートの 7人 藤井靖子 個展 めぐる季節・美を求めて 湯浅三郎 壬生狂言 (30演目) を描く 麻生喜美子レリーフ 彫刻展						第104回 光風会京都展						貸展示室 (5 F/洋室・150㎡×4室・ 6 F/和室・畳敷7畳×3室、45畳×1室) のご相談は 京都文化博物館企画事業担当 (075-222-0895) まで お気軽にご相談ください。												
	6F																博 館 之															
別館	KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭2018															音楽			LANVIN COLLECTION			音楽										
京都学・歴史館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	「御一新! ~ 19世紀後半の京都 ~」(祝日・第2水曜日休館)																															

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																																			
		火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木																																			
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	(3F)	明治150年展 明治の日本画と工芸 (月曜休館)																				(4F) 没後30年菅野聖子の世界/特集展示: 田村宗立/春の日本画/明治時代の西洋絵画/産業と美術の関係															
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特別展「池大雅 天衣無縫の旅の画家」 (月曜休館 4/30は開館し、5/1は休館)																																			
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。)																																			
	別館	新迎春展					第62回 新槐樹社 京都展					第57回 日本現代工芸美術展 (近畿展)					第43回 公募 昭和美術会展 近藤岩ヶ谷陶芸教室展					第72回 文人展															
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	龜甲會選抜京都展 (書)					第42回 京都彫刻家協会展					ベクトル彫刻展					東丘社58回展 (日本画)					晨鳥社展 (日本画)															
	2F	龜甲會選抜京都展 (書)					日本画グループ展					第61回 白朱展 (書)					東丘社58回展 (日本画)					晨鳥社展 (日本画)															
	3F																																				
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		【リニューアルオープン記念展覧会】「堂本印象 創造への挑戦」 後期: 5月2日~6月10日 (月曜休館 4/30は開館し、5/1は休館) (会期中一部作品の入れ替えがございます。)																																			
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311		エリオット・アーウィットの世界 Elliott Erwitt展 (祝日以外の月曜休館)																																			
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	展覧会 -無量-土屋禮一展 (日本画)					展覧会 -50冊のスケッチブック- 青晴会 日本画展					展覧会 人間国宝 鈴木藏展 -進化にしたがひ、自然 にかへれとなり- (陶芸)					展覧会 わざの美・現在展 (工芸)																				
	グランド ホール	展覧会 パリ凱旋・傘寿記念 与 勇樹展 創作人形の 軌跡					展覧会 応援ありがとうございます! 羽生結弦展										展覧会 第47回 日本伝統工芸展 近畿展																				
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	展覧会 ~ディズニーの夢と魔法の世界をあなたに~ ファンタジーアート& コレクションフェア					展覧会 永遠なる瞬間の煌き 第3回 石上誠絵画展					展覧会 洋画特集 白日会精鋭展					展覧会 奥村美佳 日本画展 -桃源へ-																				
	アート サロン	展覧会 河本真理 日本画展					展覧会 染色作家・藤井裕也20周 年展					展覧会 佐藤龍生日本画展																									
	ミュージアム	展覧会 カナヘイの ゆるっとTOWN																																			
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323		展覧会 染め・布象嵌 福本繁樹展 (月曜休館)																																			
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		春季特別展 「並河靖之七宝の誉」																																			
① 美術館「えぎ」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111		展覧会 蜷川実花写真展 UTAGE 京都花街の夢 KYOTO DREAMS of KAGAI										展覧会 ダイアン・クライスコレクション アンティーク・レース展																									
会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木																																			
① アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	展覧会 杉本尚志 作陶展					展覧会 本展あづき展 C-フュマージュ 色彩の冒険					展覧会 高場英二 陶展					展覧会 加藤雅晴展 (平面)					展覧会 岡本治 マンガ展															
	2F						展覧会 16ING会展					展覧会 小森谷徹 木象嵌作品展					展覧会 石田博 個展 (陶器)																				
① Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122		展覧会 川端祥夫展 (パステル画) (月曜休廊)										展覧会 joyful 7人展 (洋画・立体・イラスト)(月曜休廊)																									
① アートスペース柚 (ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353		展覧会 猫月村										貸画廊受付中																									
① アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		展覧会 深田充夫展 BLACK「黒の世界」(月曜休廊)																																			
① アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		展覧会 湖沼山河 山口賢治油彩画展																																			
① 綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		貸しギャラリー受付中																																			
① イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372		展覧会 パウエル・ジャック写真展 (日・月・祝休) Powell Zak "And Othe Still Lives"																																			
① 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613																						展覧会 2018年春 期間限定 手仕事展 寺町二条vol.1															
① 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		常設展																																			
① 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552		展覧会 久保裕子・津坂陽介展 (ガラス) (木曜休廊)										休廊					展覧会 石井佐枝展 (陶芸) (木曜休廊)																				
① 御池画廊 北区小山北上総町20-2 492-3083		展覧会 洋画/日本画常設展 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙郎・熊谷守一他 (日祝休廊)										展覧会 荒瀬隆造 油彩画展																									
① カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996		日本画・洋画常設展																																			

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

深田充夫展 BLACK 「黒の世界」

と き / 4月28日(土)～5月27日(日) 11:00AM～7:00PM
 ところ / アートギャラリー博宝堂 (月曜休廊) (最終日は5:00PMまで)
 京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-771-9401

2018年春の深田先生の個展では「個性ある形をした有機的な生命体をペン画で表現し、命の大切さを宇宙規模で伝えたい。」とのコンセプトから、ペン画の他に生命体の象徴として我々の身近な存在である「クロオオアリ」を展示させていただきます。

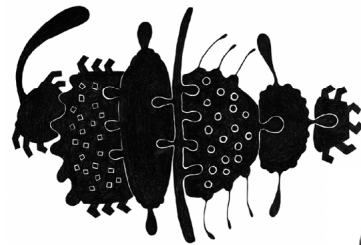
深田先生の展覧会でかつて拝見した一体ずつ表情の違う「クロオオアリ」を当ギャラリーで展示させて頂くことはこの上ない期待と幸福感で一杯でございます。彫刻家の先生の手掛ける平面作品はいつもワクワク致します。どうぞご高覧下さいませようよろしくお願い申し上げます。



「集合する形」

深田充夫略歴

- 1956 滋賀県に生まれる
- 1978 京都精華短期大学立体造形専攻科卒業
- 1978 京展 '78 市長賞 / 京都市美術館
- 1981 第2回ヘンリー・ムーア大賞展 優秀賞受賞
- 1983 第10回現代日本彫刻展 / 山口県
- 1983 第3回ヘンリー・ムーア大賞展 美ヶ原高原美術館賞受賞
- 1993 第1回フジサンケイ・ビエンナーレ現代国際彫刻展 特別優秀賞受賞
- 1996 彩の国さいたま彫刻パラエティ '96 大賞受賞
- 2000 丸の内仲通り彫刻展 (三菱地所、箱根彫刻の森美術館選定) / 東京都
- 2001 ABC製作 テレビ番組「ガラスの地球を救え」第216回 出演
- 2002 紺綬褒章授章
- 2003 京都造形芸術大学 美術工芸学科彫刻コース 非常勤講師 '03年4月～'09年3月
- 2004 第8回KAJIMA彫刻コンクール 金賞受賞
- 2005 京展 '05 京展賞受賞 / 京都府
- 2005 北京オリンピック彫刻コンクール 入賞 / 中国
- 2008 第9回桜の森彫刻コンクール 準賞受賞 / 秋田県
- 2012 第22回AACAA賞 優秀賞受賞 / 社団法人 日本建築美術工芸協会
- 2013 彫刻家 深田充夫展「石、水と大地」を開催 / ドイツ
- 2014 第15回世界湖沼会議参加 (ペン画) / イタリア
- 2014 第19回瓦・造形展 招待出品 / 東京国立新美術
- 2016 滋賀県文化賞受賞



「ガシャガシャ」



「ドン」

今井政之・眞正・完眞 陶展

と き / 4月27日(金)～5月16日(水) 9:30AM～5:00PM
 ところ / 京都陶磁器会館 (木曜休館) 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

親子孫の三代にわたる今井家は一貫して生物をモチーフにした作風ですが、それぞれに独自の魅力があります。

政之さんは、象嵌技法で壺や大皿に生物の文様を施されます。土と炎による深みのある色調で生物が生き生きと表現されています。

眞正さんは、彫刻科で培われた造形力をもとに生物の造形を作られます。その表現は陶造形との親和性があり、絵付けの文様も相まって、静かな佇まいと躍動感が共存しています。

完眞さんは、陶造形の限界を探るように、時にアクロバティックな造形を作られます。一方で青瓷釉の研究なども重ねられており、今後それらがどのように結実していくかが楽しみです。

それぞれの作風を見ると、それぞれ「距離」を計られているように思います。それは、3人同士の「陶芸」と自分自身との様々な距離です。

三者三様の競演を是非ご高覧ください。

今井政之 (いまい まさゆき)

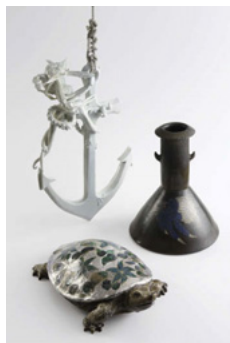
- 1930年 広島県竹原市 出身
- 1952年 楠部彌式に師事
- 2003年 日本藝術院会員 就任
- 2011年 文化功労者顕彰

今井眞正 (いまい まさまさ)

- 1961年 京都に生まれる
- 1986年 東京藝術大学 彫刻科 卒業
- 1988年 東京藝術大学大学院 彫刻専攻 修了

今井完眞 (いまい さだまさ)

- 1989年 京都に生まれる
- 2013年 東京藝術大学 工芸科 卒業
- 2015年 東京藝術大学大学院 陶芸専攻 修了



黒川正樹 陶展 ~Jomoning~

と き / 5月18日(金)～5月30日(水) 9:30AM～5:00PM
 ところ / 京都陶磁器会館 (木曜休館) 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

黒川正樹さんは様々なユニークな器を作っておられますが、この数年の大きなテーマは「縄文」です。本来の縄文土器はすべて手びねりで成形されていますが、黒川さんの場合はろくろで成形された本体に、貼り付けやイッチン、線刻など様々な技法を用いて加飾します。単に縄文土器を真似するのではなく、現在自分が持つ技法を活かして、現在進行形の縄文の表現を目指されています。そのような意識から、黒川さんは縄文に現在進行形のingをつけて「Jomoning」と名付け、作品を展開されています。

本展では、「Jomoning」の大作を中心に、様々な器を展覧いたします。今回はこれまでの表現をさらに発展させた新作を発表いたします。お見逃しなく、ご高覧下さいませ。

黒川正樹 陶歴

- 1977年 名古屋市生まれ
- 2000年 アジア～アフリカをひとり旅する
- 2002年 名古屋市立大学 経済学部 卒業
- 2006年 京都府立陶工高等専門校 成形科 修了
信楽 雲井窯に入社
- 2012年 NHK-BS1 テレビ番組
「はっと@アジア」
ゲスト出演
- 2013年 雲井窯退社
京都山科にて独立

以降 全国百貨店で
個展・グループ展など



「蒼の覚醒」

と き／5月1日(火)～5月6日(日) 11:00AM～6:00PM
と ころ／ギャラリー唯 (最終日は5:00PMまで)
京都市左京区岡崎神宮道東側 ☎075-752-0348

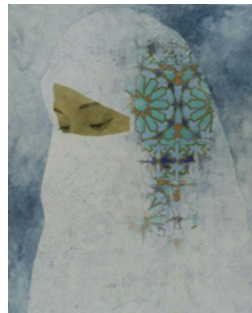
東京芸術大学美術学部日本画科を2018年に卒業した4人(首席・次席を含む)と現在4年生の2人の、精鋭6人による「蒼」への挑戦!

「蒼」系の色にはさまざまバリエーションがあり、若き才能がどんな「蒼」を選び、何を表現するのか、楽しみなグループ展です。是非お誘い合わせてご覧ください。

さらに同じく2018年に東京芸術大学工芸科を卒業生の鍍金のオブジェも展示します。「蒼」に映える「銀の花」の美しさもご堪能ください。



大嶋直哉「流転図」F6



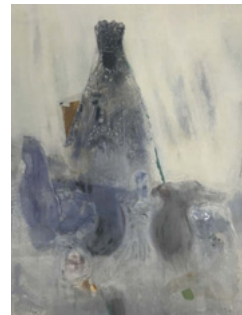
伊東愛華「心の内」F3



佐藤 佑「船の見える街」F8



崎山あいり「秘密の庭」M6



小田川史弥「白と知らぬ」F6



水島 篤「たゆみない歩み」F6

山口賛治油彩画展 一湖沼山河一

と き／5月1日(火)～5月6日(日) 11:00AM～6:00PM
と ころ／アートギャラリー鵬休堂
京都市東山区東山五条上ル西入ル ☎075-541-3805

「初心忘るべからず」は日常よく使っている言葉ですが、その後「時々初心忘るべからず 老後の初心忘るべからず」と続きます。これは室町時代に能を大成させた世阿弥が戒めた言葉だそうです。ややもすればマンネリに陥る自分に喝を入れられているのです。歳をとって大作も小品も一作一作創意工夫して描けど、いつそれも突然に描けなくなる時が襲って来るかも知れません。毎日毎日力強く生きようと思いません。(山口賛治)

山口賛治 略歴

- 1941年 京都市下京区生まれ
- 1963年 立命館大学経済学部卒業
- 2012年 京都美術・工芸ビエンナーレ展大賞、
大津歴史博物館で大規模個展
阪神梅田本店にて二人展
- 2013年 京都文化博物館で大規模個展
- 2014年 あさごアートコンペティション優秀賞
- 2015年 アートオリンピックで受賞、
湖国を描く展で記念賞
- 2016年 上野の森美術館大賞展(2107年)
- 2017年 老いる程若くなる展で新聞社賞、青木繁記念大賞西日本美術展



「夕映」F4号



「湿原」S50号



「湿原」S20号

明治150年・開館20周年記念企画展 京都画壇の明治

と き／4月28日(土)～6月19日(火) 9:00AM～5:00PM
ところ／京都市学校歴史博物館(水曜休館)
京都市下京区御幸町仏光寺下ル ☎075-344-1305

平成30(2018)年は明治元(1868)年から数えて150年という節目に当たります。当館ではこれを機に、明治期の京都画壇を振り返ります。

京都では、幕末の動乱で荒廃した町の復興を目指すことから、明治という時代が始まっていきました。日本画の世界においても、衰退の危機にあった画壇を復興させるため、新時代の画家たちは新しい絵画表現を模索します。開化に伴って現れた、西洋画との出会い、博覧会や展覧会への出品、画学校での教育、工芸の活性化など様々な出来事もまた、画家の意識に大きな変革をもたらしました。

本展ではまず、明治の揺籃期に、近世から引き継がれた各流派が形成していた画壇の全容を紹介します。その後、明治10年代から20年代にかけては、そうした流派の中から出て個性を発揮し、日本画の近代化を促進した画家たちの作品を紹介することで、明治前中期における日本画の変遷を明らかにします。近代京都画壇の源流を一堂に総覧できる、これまでにない機会となる展覧会です。



森寛斎「瓢風吹衣図」
明治5年
敦賀市立博物館蔵
(前後期展示)



幸野椋嶺「敗荷鴛鴦図」
明治20年代
敦賀市立博物館蔵
(前後期展示)

【前期】 4/28(土)～5/15(火)
【中期】 5/17(木)～6/5(火)
【後期】 6/7(木)～6/19(火)



谷口香嶽《小袖幕之図繡珍壁掛下絵》
(部分) 明治27年
一般財団法人西陣織物館蔵



鈴木松年「鬼の念仏・座頭」
(前後期展示)

染め・布象嵌 福本繁樹展

福本繁樹作品集『愚のごとく、然りげなく、生るほかに』(淡文社2017) 刊行記念

と き／4月18日(水)～5月18日(金) 10:00AM～5:00PM
ところ／中信美術館(月曜休館) ☎075-417-2323
京都市上京区下立売通油小路東入(京都府庁西)

このたび中信美術館では、当財団の第14回京都美術文化賞を受賞された福本繁樹先生の展覧会を開催させていただき運びとなりました。

先生は、京都市中京区の着物職人の街で育ち、京都市立芸術大学で西洋画を学ばれました。着物の染色と南太平洋のフィールドワークを続けてこれ、1976年から染色作品による展覧会活動を始められました。1980年代以降は工芸展のみならず、日仏現代美術展、エンバ賞美術展、大阪絵画トリエンナーレなどで受賞をかさね、国際ローザンヌ・ビエンナーレ(スイス)や、国際タピスリー・トリエンナーレ(ポーランド)にも出品、2001年には第2回清州国際工芸ビエンナーレ国際招待作家展でグランプリを受賞されました。近年においても、清州(韓国)や南通(中国)における国際展や、フィレンツェやアメリカ各地の企画展にも出品するなど国際的に活躍しておられます。

本展では、染めと布象嵌を主軸に独自の技法を駆使した近作および代表作を展示するとともに、福本繁樹作品集出版を記念して、作品集の表紙を飾る1,000点をこえるオリジナル作品『百華千態万象』から、144点のインスタレーションも発表いたします。

福本繁樹 游歴

- 1946年 湖北に生まれ、中京区の職人の街に育つ
- 1954年(8歳)より 山野で昆虫(蝶)採集
- 1961年(15歳)より 油絵(1970年まで)
- 1964年(18歳)より 国内の山歩き
- 1965年(19歳)より 着物の染色(蠟染め、1989年まで生業)
- 1966年(20歳) 京都市立美術大学に探検部設立に参加
- 1969年(23歳)より 南太平洋美術探査と著作(1990年まで15回のフィールドワーク)
- 1970年(24歳) 京都市立芸術大学専攻科西洋画専攻修了
- 1976年(30歳) 著書『メラネシアの美術』出版後、染色作品の展覧会活動開始
- 1978年(32歳)より 文化人類学講義
- 1980年(34歳)より 国立民族学博物館共同研究員(1984年まで)
- 1983年(37歳)より 海外の展覧会やシンポジウムに参加
- 1984年(38歳) 民族芸術学会設立に参加(1987年より委員、1995年より理事)
- 1988年(42歳)より パブリックアート
- 1989年(43歳)より 大阪芸術大学専任教員(2016年退職)
- 1991年(45歳)より 当事者研究として染色論など執筆
- 1992年(46歳)より 布象嵌技法
- 2002年(56歳)より 海外で染色論の研究発表や講演をはじめ
- 2006年(60歳)より 和綴じのブックアート
- 2011年(65歳)より 工芸論講義



中信美術館展示会場
床面は『百華千態万象』シリーズ144点のインスタレーション

2014年(68歳)より 仕事場を京都市の中京区から京北に移す
2017年(71歳)『福本繁樹作品集 愚のごとく、然りげなく、生るほかに』出版

憲法9条を守る女性美術展

と き／5月9日(水)～5月27日(日) 12:00～6:00PM

と ころ／ギャラリーかもがわ (会期中無休)

京都市上京区堀川出水西入ルかもがわ出版内 ☎075-432-3558



昨年の展示風景

戦争で愛が引き裂かれることのないように
人と人の絆が無惨に断ち切られてしまうことのないように
あなたとあなたの子どもが美しい絵を眺めていられるように
あなたの孫たちやそのまた子供たちが健やかな歌声を
響かせていられるように

「憲法9条を守る女性美術展」は今年10回展を迎えます。この展覧会は、「日々の何気ない毎日は平和あってこそ」の思いを大切に、毎年100点を超える作品によって支えられてきました。平和のうちに安全に暮らしたいというささやかで当たり前の願いが、いま、「憲法9条」を改正？するシナリオのもとで、踏みにじられようとしているのです。私たち一人一人の声や力は小さいけれど、その小さな声と力をつなぎ合わせて、明日を、そして未来を守る声と力にしたいと願っています。

戦争で愛が引き裂かれることのないように



案内チラシ

生誕146年・没後70年・パステル画の巨匠 「矢崎千代二世界漫遊の旅」展

と き／5月8日(火)～5月27日(日) 10:30AM～6:00PM

と ころ／星野画廊 (月曜休廊)

京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

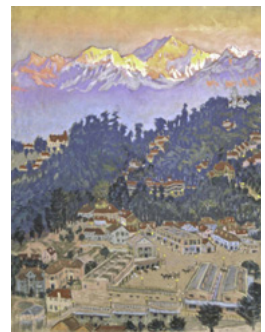
矢崎千代二は東京美術学校卒業後、1904年のセントルイス万博事務局員として渡米して3年の画技研鑽の後、パリからベルギー、ドイツ、オランダ、ロンドンを歴訪して1909年に帰国。白馬会展や文展で作品を発表した。1918年に画材を油彩からパステル画に変更して世界漫遊の写生旅に出かけた。5尺一寸(約155センチ)の小柄な矢崎は、終生粗末な詰襟服に徹して、欧州、南米、インドから南アジアの国々を歴訪。訪問した現地や日本各地で展覧会を開催してパステル画の普及に努めた。1947年に北京で老衰のため病没。遺作約1000点を北京市に寄贈(現在中国中央美術学院美術館に保存されている)した。

昨年に東京目黒区美術館で開催されたパステル画の先駆者二人(矢崎千代二と武内鶴之助)を中心に、ドガやルドンを始め内外のパステル画の優品を集めた「日本パステル画事始め」展は大評判となった。同展に数多くの矢崎作品の出品協力をしたために、矢崎の遺作展が今年になってしまった。同展に出品しなかった初期の油彩画の名品を含めて57点の画廊収集品による念願の遺作展の開催である。多数のご観覧を期待している。

※展覧会図録：B5判64頁 頒価：1,000円

矢崎千代二 略年譜

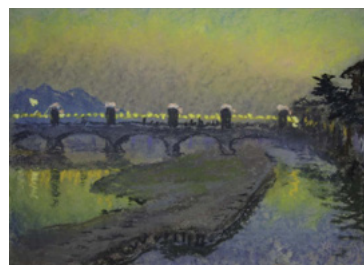
- 1872 (明治5) 年 神奈川県(現)横須賀市汐入町に生まれる。
- 1900 (明治33) 年 東京美術学校西洋画科を卒業する。パリ万国博覧会に油彩画2点を出品する。
- 1903 (明治36) 年 第5回内国勲業博覧会で三等賞を受賞する。
- 1909 (明治42) 年 『矢崎千代二作歴游画集』を刊行する。第3回文展で褒状を受ける。〈夕涼〉
- 1910 (明治43) 年 第4回文展で三等賞を受賞する。〈奈良〉
- 1912 (明治45) 年 光風会の創立に参加し、その第1回展より出品する。
- 1913 (大正2) 年 第7回文展で三等賞を受賞する。〈草刈〉
- 1918 (大正7) 年 上海で個展を開催。この頃よりパステル画に傾倒する。
- 1919 (大正8) 年 仏教美術研究のためにインド滞在後、欧州に渡る。
- 1923 (大正12) 年 パリで個展を開催する。『絵の旅から』の執筆を始める。
- 1926 (大正15) 年 随筆『絵の旅から』が朝日新聞社より刊行される。
- 1927 (昭和2) 年 『矢崎千代二作パステル歴游画集』を刊行する。
- 1930 (昭和5) 年 ブラジルに渡り、サンパウロでパステル画個展を開催。
- 1934 (昭和9) 年 インドネシアに渡り、バタヴィア、ジャワを描く。
- 1938 (昭和13) 年 満州各地を歴訪し長春、大連などで個展を開催する。
- 1941 (昭和16) 年 北京に移住。北平芸術専門学校で教鞭をとる。
- 1945 (昭和20) 年 終戦を迎え、北平芸術専門学校に自作1008点を寄贈。
- 1947 (昭和22) 年 北京で老衰のため没。享年75。



「残照、ダーズリン」
1920 (大正9) 年



「ロアン河の朝」
1926 (大正15) 年



「御大礼記念の四条大橋」
1929 (昭和4) 年

〔今月の展覧会より〕

大平和正 「風還元／茶碗」 — 茶碗は彫刻 I —

と き／5月12日(土)～5月20日(日) 12:00～6:00PM

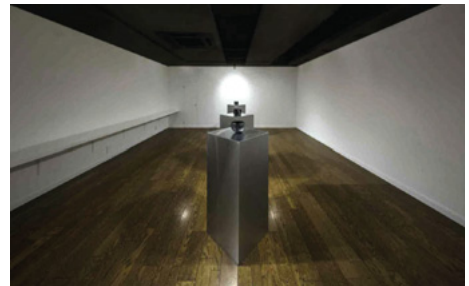
ところ／ギャラリー白川 (会期中無休)

京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2626

鉄板を敷き詰めた展示場の床に、直径80cmはある大きな球体が数点置かれていた。その球体の間を歩きながら、私は不思議な感覚に包まれていた。球体は惑星であり、私はその惑星空間を漂う意識であり、そして会場は宇宙であった。この大平の球体作品と初めてであった時の記憶が、私の画廊で彼の球体の作品を紹介する2回の展覧会へとつながった。その頃、大平は制作の極限である直径4.1mという巨大球体のプロジェクトをスタートさせていた。その後、巨大球体は完成し、森や海辺の砂丘や大都会のビル群の前に姿を現した。巨大球体は異なるそれぞれの大地の上で風に吹かれ、息づき、大空に向かって静かに語りかけていた。巨大球体の発表を終えた大平の次なる作品は、彼の自宅の裏山の茶室にいる私の手のひらの中にあつた。それは怪しく光って私を魅了し、私の手の中で宇宙をささやいていた。巨大球体から茶碗へ。作品の中に流れる彼の一贯したコンセプトが、私には実に心地よかった。その時、私の手の中に在る宇宙〈茶碗〉を私はいつか紹介することができたらと思った。そして、今回、その思いが実現する事となった。大平和正の“茶碗は彫刻だ”宣言。ご高覧下さいませ。

【大平和正略歴】

1943年、東京生まれ。武蔵野美術大学彫刻科卒業後、造園設計を手がける。1974、伊賀に制作の場を移してから土と出会い、陶による制作を始める。日本の風土に根ざした環境造化という視点で陶、水、金属、石、作庭等幅広い造形活動を展開中



荒瀬隆造 油彩画展

と き／5月12日(土)～5月20日(日) 11:00AM～6:00PM

ところ／御池画廊 (最終日は5:30PMまで)

京都市北区小山上総町20-2 ☎075-221-2996

行く川の流りに飽きもせず、移りゆく由無し事に晒されていると、変わりゆく光・景色に瞬きし、心に止まれと物欲しくなります。

流れに揉まれ流されながら、少しは油彩画の魅力を掬い取り、一献飲みほしたいものです。やがて誰彼とこなくなるまでの今は、どこか光景の一つとなるようにと画面に向かうだけです。

静物画・風景画を展示いたします。ゆっくりご高覧くだされば幸いです。

荒瀬隆造

荒瀬隆造 AEASE RYUZO

1958 広島県三次市に生まれる

1977～78 伊庭洋画研究所 (伊庭新太郎氏主宰) にて学部

1982 京都市立芸術大学美術学部卒業

1982～83 大徳寺絵画研究所 (青木敏郎氏主宰) にて学ぶ

1983, 85, 87, 89 東京セントラル油画大賞展入選

1986～2017 反核／平和のための小品展 出品

1990～91 BAO芸術祭 参加・出品

1993～2017 新美展 出品

1994～2017 個展 (三越／名古屋・広島・高松・仙台など)

2008～10, 12, 14, 16 個展 (御池画廊)



「絵皿のある静物」20F



「馬のいる風景」12F
(ミッテルベルグイム／フランス)

嚙矢祭 其之百一
松田重仁 展 一生命の水一

と き / 5月17日(木)～5月30日(水) 10:00AM～6:00PM
 ところ / 大雅堂 / 1F展示室 (会期中無休)
 京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

「生命の大切さ」や「浮遊する水」をテーマに制作をする彫刻家、松田重仁先生。水は雲や雨にかたちを変え、循環することにより海や大地に生命を与えます。その生命の根源である水を受け、天に向かってのびやかに成長する植物。そのしなやかさは金属を使って表現されます。

空間にぬくもりを感じさせる作品の数々を、レリーフを含むオブジェを中心に展示致します。この機会にぜひご高覧を下さいませ。

(展覧会に向けてのコメント)

古代の哲学者タレスが残した「万物は水から生まれ 水に帰る」という言葉を原点に生命の根源である水をテーマしている。室町・桃山時代に生まれた日本人の美意識を基に現代の建築空間に合った造形を模索し制作している。作家在廊予定：26日(土)・27日(日)を予定(都合により変更の場合あり)



「生命の水・花」 35×73×9cm

松田重仁 略歴

- 1959年 山形市に生まれる 1984年 多摩美術大学大学院修了
- 1981年 二科展 特選 安田火災美術財団奨励賞
- 1986年 浜松町東芝ビル彫刻展(東京)
- 1988年 現代木刻フェスティバル(岐阜)
- 1991年 韓・日 現代作家展「風の予感」(韓国長安美術館)
- 1993年 日本と海外 現代作家タビストリーと彫刻展(草月会館/東京)
- 1994年 コンテンポラリーアート IN YAMAGA (二宮美術館/大分)
- 1996年 木の造形旭川大賞展(旭川美術館/北海道)
- 2001年 木との語らい(聖路加国際病院/東京)
- 2003年 日比谷公園100年記念事業「流木アート」(日比谷公園/東京)
越後妻有アートトリエンナーレ(新潟)/野外造形展(昭和記念公園/東京)
- 2004年 第23回損保ジャパン美術財団選抜奨励展 新作秀作賞受賞(東京)
- 2007年 現代彫刻美術館「松田重仁展」(東京都目黒区)
- 2010年 台湾&日本国際木彫芸術交流展(台湾)
- 2015年 越後妻有アートトリエンナーレ(新潟)「円-縁-演」展示
- 2017年 複号の彫刻家たち展(みるめギャラリー/東京)



「黄金の種」 40×40×7cm

[新入会画廊紹介]

ギャラリー TAJIRO 祇園京都
Gallery TAJIRO Gion-Kyoto

代表者：田島香里

所在地：〒605-0086 京都市東山区繩手通白川西入ル エクセタコート1F

TEL：0774-27-1733

FAX：0774-26-8502

E-mail：tajiro-gallery@tajiro.jp

業態：貸し中心企画画廊

定休日：月曜日

営業時間：11:30AM～6:00PM

貸料金：65,000円/6日間

ギャラリーTAJIRO(たじろう)は、風情ある京都らしい建物が並ぶ、京都東山に位置するレンタルアートギャラリーです。ギャラリーの周りは多くの観光客で溢れるせせらぎの道、祇園異橋の観光名所がございます。京阪、阪急、地下鉄の何れもが最寄りとなるアクセスの良い賑いの場所ですが、ひっそりと力強く制作者の思いを発信できる、落ち着いた雰囲気とお声を頂いております。

またDM作成、紹介webページの作成、初めて開催の方へのサポート面も充実しております。概念にとらわれず、ストイックに励まれる作家の皆様の発表の場となりますよう、「TAJIROに行けば、少し面白い発見が出来る」と思って頂けるよう尽力してまいります。一人でも沢山の方に見て頂くという思いのもと、朝・夕は文化教室の開校もしております。教室運営をされている方もお気軽にご相談ください。



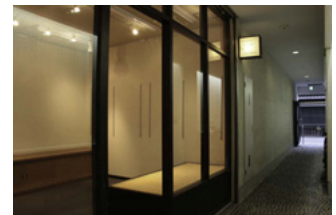
画廊の周辺(白川)

5月開催展のご案内

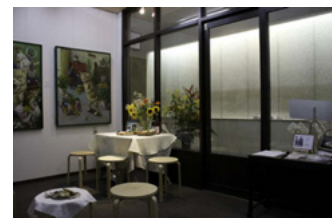
金山雅幸作品展「土の記憶」(油彩とエッチング)：5月8日(火)～5月13日(日)
 小泉広明個展：5月15日(火)～5月20日(日)



画廊外観-1



画廊外観-2



画廊内部

会場	日曜	曜日																																									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31											
画廊 えんじゅ 東山区三条通古川町東入ル 050-3557-1723		貸画廊受付中																																									
画廊 きよみず 東山区清水五条坂 525-2062		日本画常設展																																									
画廊 後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																																									
画廊 たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		日本画常設展 (日祝休廊)																																									
ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		黒岩豊隆 墨彩画展 (水墨画・石仏の観音)	クラフトジュエリー2人展 森千明・中根啓															手しごと展 (馬場友恵)	京友禅展 (堀勝弘)	→6/3																							
ギャラリー 梧桐 左京区岡崎南御所町40 752-2058		貸画廊受付中																																									
ギャラリー M 中京区蛸薬師高倉西 221-0979		子どものいる情景展 (松本祐佳)										アラビアのドバイ 夢と浪漫展 (松本祐佳)																															
ギャラリー カト 中京区寺町御池下ル 231-7813	1F	虹の森 木のおもちゃ展	華陽会展	なまずの会展										第40回 カト展										吉田恵利子 絵画個展 ~風のしらべ~	→6/3																		
	2F	毘沙門展	汎具象作品展	悠悠会展										立命館大学写真部・皁月展																													
ギャラリー かもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558		第10回 憲法9条を守る女性美術展 (会期中無休)																																									
ギャラリー 祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828		中浜稔 猫の墨絵展	パートドヴェールガラスと 水彩画二人展	同志社大学スケッチクラブOB 同好会世代 第5回スケッチ展	第22回 一佑会能面・能桃山 展										第22回 アトリエ あずま展																												
ギャラリー 吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955		青美春季展	島津退職者組合協議会 スケッチ同好会展	蒼蒼会 (藍) 展										茨木絵画教室展										藤井収 漆芸教室	→6/3																		
ギャラリー Create 洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		六田和子展 (油画・リトグラフ)	コスゲ カズコ展 (洋画)	根垣睦子展 (洋画) (月曜休廊)										森令子展 (洋画)																													
Gallery G-77 小川通丸太町下ル 090-9419-2326		常設展																																									
ギャラリー K 中京区寺町二条下ル西側 255-7518		あーとランダム展										豊原香代子 染色展																															
ギャラリー 恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	休廊										佐藤敏展 (陶芸) (月曜休廊)										中島慎一展 (平面)										飯岡三人展 武田あみ・ 西住忠子・日良敦行	→6/3										
	2F											松生歩展 (平面) (月曜休廊)										江上真織展 (平面)										吉田真紀子展 (版画)	→6/3										
会場	日曜	曜日																																									
ギャラリー 佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767		ご利用お申し込み受付中																																									
ギャラリー 三条祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																																											
ギャラリー いし文閣 東山区古門筋大和大道東入 761-0001												細川護光展																															
ギャラリー 白川 東山安井東一筋目南 532-2616												太平和正「風還元／茶碗」 -茶碗は彫刻1-																															
ギャラリー 翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154		西村昌佐子 銅版画展 -幸福な場所-	高田典行 陶芸展 (器・皿 他)	油彩を楽しむ 木村みよ子・内藤吉子・吉岡伴子 三人展										常設展 (絵画・陶器 他)										めぐる ぐるぐる展 (絵画、立体 他)	→6/3																		
ギャラリー 16 東山区三条通白川橋西上ル 751-9238		上田良展 Yaya Ueda -A Magpie's Nest-KG+12018 KYOTOGRAPHIEサテライト イベント参加 (写真) (月曜休廊)										鈴木星亜 -絵は私の身体を通して世界を見る- (絵画) (月曜休廊)										三宅章介展 「Ungeziefer」 (1979-1987) (写真)																					
ギャラリー 創 中京区河原町御池上ル 251-0522		常設展 熊谷守一・鴨井玲・伊藤若冲・白隠・円山応挙 他																																									
ギャラリー 象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738		常設展																																									
ギャラリー TAJIRO 東山区糺手通新橋下ル 0774-27-1733												金山雅幸作品展 油彩とエッチング「土の記憶」										小泉広明 個展																					
ギャラリー Little House 下京区室町四条下ル 090-9977-1559		はんどめいど集合!										水森亜土展										かわな工業建築家展 動物たちと 暮らす部屋										→6/3											
ギャラリー 鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		第23回 近代絵画作品展										常設展 (近代絵画の軸装・額装) (6・9・18・19・28・29・30日休廊)																															
ギャラリー 富小路 下京区富小路糺小路下ル 090-7095-0576		貸画廊受付中																																									
ギャラリー なかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632		中馬泰文展 (版画) (日曜休廊)																																									
ギャラリー 中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253		休廊										今井義國展										田中孝展										鞍馬画会										滝田揚子展 (平面)	→6/3
ギャラリー 白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子ガラス作品展																																									
ギャラリー ヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	25人の絵展 (京都造形芸大洋画通 信課程教員)										岩田百子 (行動会員)										田中直子展 (油・銅板) (新制作会員)										石母田ななみ彫刻展										蒼夏展 (油)	→6/3
	2F											村井敏邦路上画展																				高橋まり展 (ミクストメディア)										長村恵美子展	→6/3

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、

すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

「ギャラリー 富小路」と「ギャラリー TAJIRO」が新入会されました。

会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																											
		曜		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木																											
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展																																																											
貸	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	裏貞順 (ファイバー)													Un released Art Collections Series - 1 (平面)												長谷川政弘 (立体)																																	
		4F	大村優里 (型染)													World photographic Series - 2 (写真)												石田有作陶展																																	
		5F																																																											
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	燎友会												水耀会												植物画教室												私の絵展												麒麟座展											
企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	蒼の覚醒 東京芸術大学美術学部日本画科 6人と工芸科鍍金1人 休廊																																																											
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品常設展示																																																											
企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展 (水曜休廊・2日は開廊)																																																											
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	常設展	休廊												常設展	休廊												松井貞文展 (16日休廊)												常設展	休廊												望月展								
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	休廊												西脇直毅展作品展 驚愕のボールペン画												常設展 (日・月定休)																																			
企	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	茶道具在庫処分 or 天田毅 新作陶芸展 (9・16・23・30日休廊)																																																											
貸	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	1F	15回VoVo展 (テンペラ画)						京都日曜画家協会展						八陽会 (スケッチ絵画展)						火耀会展 (色えんぴつ画)						第5回宙展																																	
			2F	東垣幸代 (絵手紙展)						第24回 花工房 織教室展						第80回 科の会 木版画展						火耀会展 (色えんぴつ画)						三条水彩画展																																	
		2号館	1F	はみだし展 (絵画など)						U画会 (油絵)						書家の彩り (日本画)						川島正行 日本画展						芦屋ハート 第3回展																																	
			2F							スペースデザインカレッジ 町家改修案コンペ展																		グループ浅葱展																																	
企	現代美術 州屋 東山区門前大和路東入 746-4456	METROPOLITAN MOMENT 2018 尹熙倉: Sand River 「砂の流れ-鴨川京都」																																																											
貸	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	貸画廊受付中																																																											
企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509	京芸 transmit program 2018 (月曜休廊・祝日の場合は開廊・翌火曜休廊)												休廊																																															
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																											
		曜		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木																											
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	「ニューミュージーション-変・進・深化」展																																																											
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	明治150年記念・京都画壇の明治 (前期) (水曜休廊)												明治150年記念・京都画壇の明治 (中期) (水曜休廊)																																															
貸	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F	浅井文昭「かさなり」						吾妻克美「和響」						黒飛公博写真展 (1F)						改修工事のため休館予定																																								
		2F	JPCO写真展																																																										
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	中川夕花里 陶展	川口英利奈 陶展 ~ Specks of the Earth ~ (木曜休廊)						加藤邦起 陶展 ~ KYO x BENJARONG ~ (木曜休廊)																																																			
		2F	今井政之・眞正・完眞 陶展 (木曜休廊)												黒川正樹 陶展 ~ Jomoning ~ (木曜休廊)																																														
貸	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	立山の風についての												切り絵 都においやす方々の京宴						マルモザイコ 作品展						和紙ちぎり絵 作品展																																			
貸	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	パレスチアマル ガザ刺繍展												民族 映研	休み						Comme un Artde France フランスの芸術として						休み						村上康成展 森羅万象-水ぎわの珍プレー						休み																						
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	貸画廊受付中																																																											
企	しむらのおうち 左京区岡崎神宮道西側 746-3303	4月1日より一時休業させていただきます。詳しくはWebサイト (atelier-shimura.jp)																																																											
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232	常設展 (月曜休廊)																																																											
企	大雅堂 東大路通祇園上ル 541-7388													嘴矢祭 其の百一 松田重仁-生命の水-(会期中無休)																																															
企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	日本画・洋画常設展 (日祝休廊)																																																											
貸	ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533	喫茶去 ~ まずはお茶を一服 ~												伊庭貞一 能面展 - 近江の能を訪ねて -						斎藤和 日本画展																																									
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	生誕146年/没後70年 パステル画の巨匠 「矢崎千代二世世界漫遊の旅」(月曜休廊)																																																											
企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	新・古書画常設展																																																											
企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	常設展 (火・祝休廊)																																																											
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341													11人11色 (11人でのグループ展)																																															

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>